



勢其の凡分あるは

江島海新作氏藤原景

実付録とて其意を授

分ハ平田んは陰の如

悉くま出濟之祝也

目下ま出するは如と

語より来り付甚か

因下ハ子孫の五方日

の疎合四万日未降



目下お出するおのれとん

路から来る付 甚 中 魚 舟

岡下かみ流の五方日

の疎合四万日 寺 障

甲辰とて只とて甚

と付ら 委 信 中 打 籠
お 籠

よのちのりゝのしん

甲日十音二音あり

大 義 長 毅

大 隈 伯 岡 下